

令和8年度 大妻女子大学 入学試験問題

入試方式 大学院入試修士課程（社会人特別選抜）

専修・専攻 臨床社会学専修

試験科目 小論文

出題の意図

〈問題A〉社会学の基礎的な観点を習得できているか。
複数の理論・概念を論理的に関係づけ、説明できるか。

〈問題B〉就労支援を論じる際に土台となる障害者雇用促進法について、
基礎的な知識を有しているか。
与えられたキーワードと関連させて、障害者雇用及び就労支援の現状について自分で論点を立て、論理的に説明をすることができるか。
与えられたキーワードと関連させて、問題解決の方法について自分で論点を立て、論理的に説明をすることができるか。

〈問題C〉日本における社会的入院は人権、医療経済、医療システム等多様な側面から課題であり、障害者の権利条約等国際的にも批判にさらされている課題である。
これらについて多面的・多層的に理解できているかを問う。
政策として長年にわたり取り組みがされてきたが、いまだ解消に至っていない背景と政策動向を理解し、課題と解決策について、論理的かつ客観的に論述できるかを問う。

令和8年度 大妻女子大学大学院 修士課程(社会人特別選抜)入学試験問題

人間文化研究科 現代社会研究専攻 臨床社会学専修 小論文

【問題】 次の問いのうち、1問を選択し解答してください。

解答用紙に選択した設問番号(A・B・Cのいずれか1つ)を明記し、800字～1000字で記述してください。

- (A) 近代以降の社会における人々の意識・ライフスタイルのあり方について、複数の社会学者の議論を紹介しながら説明してください。
- (B) わが国では、障害者雇用促進法の下、民間企業には法定雇用率に基づき一定の割合で障害者雇用が求められている。また、令和5年4月施行の障害者雇用促進法改正においては、「雇用の質の向上のための事業主の責務の明確化」が盛り込まれ、雇用率の達成だけでなく、雇用の質の向上が重要であるとの方針が示されている。これらを背景に、「質の高い障害者雇用を実現するための就労支援のあり方」について、あなたの考えを述べなさい。
- (C) わが国において、高齢者や精神障害者の社会的入院は依然として重要な課題である。社会的入院の原因は多岐に渡るが、地域包括ケアシステムの機能不全、患者・家族の意志決定支援の不足、また地域定着に向けた支援の弱さが複合的に影響していると考えられる。
社会的入院を解消し、患者が可能な限り地域で自立した生活を送るために、地域包括ケアシステム、意志決定支援、地域定着支援はどのように連携・強化されるべきか。対象を限定しても良いので、具体的な課題を1つ取り上げ、あなたの考える具体的な対応策を述べなさい。